
オープンソースソフトウェアを評価・格付けする「OSS Radar Scope」が 格付け対象を拡大

～ 格付け対象にプログラミング言語処理系を加える ～

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役社長:中井戸 信英、以下 SCSK)は、2012年12月25日に公開したオープンソースソフトウェア(OSS)を評価・格付けする「OSS Radar Scope」(オーエスエス レーダー スコープ 公開先 URL: <http://radar.oss.scsk.info/>)の格付け対象に、新たに OSS のプログラミング言語処理系を加えたことのお知らせいたします。

1. OSS Radar Scope 公開後の取り組み

「OSS Radar Scope」は昨年12月の公開以来、多くの反響と共にお問い合わせをいただいています。また、変化の激しいOSS動向をとらえるため、OSSのデータを毎月収集、格付けを行い、2013年1月と2月に2回のレーティングを発表しています。2月のレーティング発表時には、格付け対象OSSを26本拡充し、過去の年月を指定することにより、その時点のレーティングを参照できる機能も追加しています。そして、今回(3月)のレーティング発表時は過去のレーティング順位の推移を表示する機能拡張を行っています。

《2013年2月に格付け対象に加えた OSS : 格付け対象 OSS 累計 128 本》

- | | | | | |
|------------------------|-----------------|--------------------|----------------|-------------|
| 1. Apache HBase | 2. Apache Log4J | 3. BIND | 4. Bootstrapjs | 5. Bugzilla |
| 6. CakePHP | 7. CodeIgniter | 8. Eclipse | 9. eZ Publish | 10. Fedora |
| 11. Floodlight | 12. Kerberos | 13. Mercurial | 14. NetCommons | 15. OpenCms |
| 16. Oracle Berkeley DB | 17. pgpool-II | 18. Play framework | 19. Plone | 20. qmail |
| 21. RRDtool | 22. Ryu | 23. Sendmail | 24. SQLite | 25. Trema |
| 26. XOOPS | | | | |

2. プログラミング言語処理系の拡充

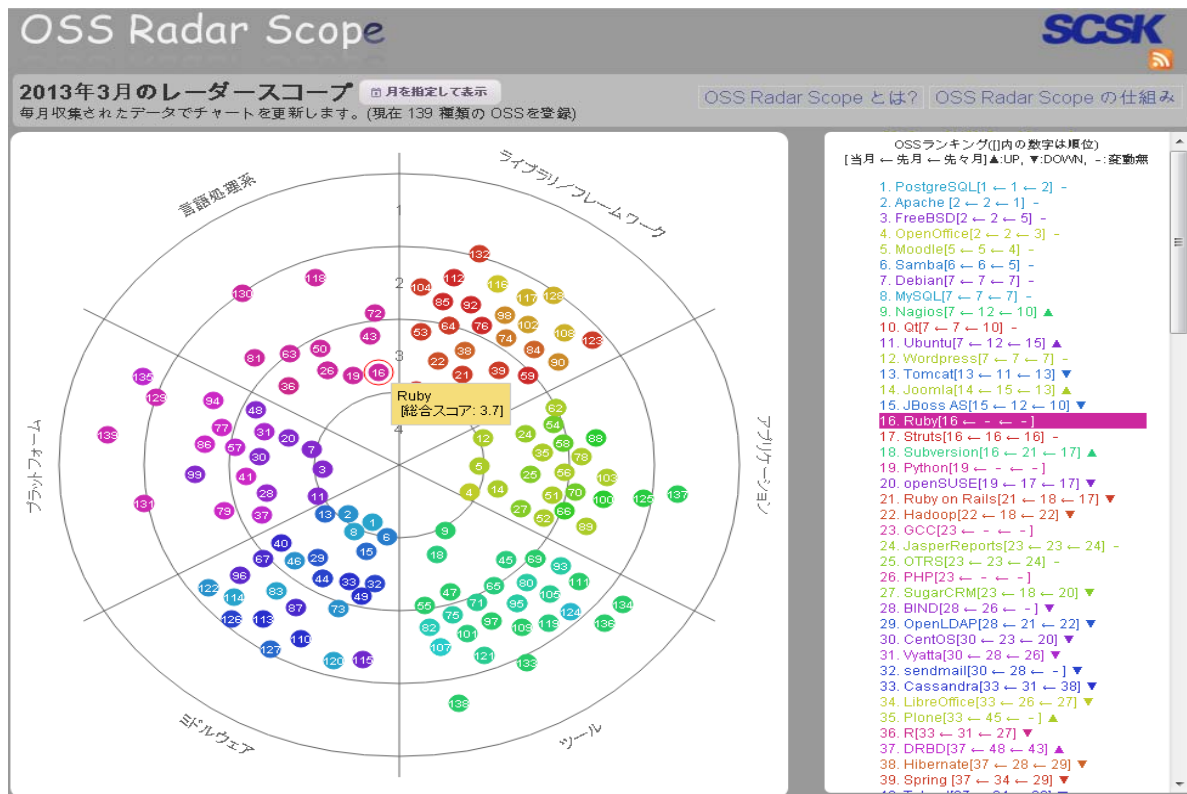
今回の格付け対象の拡大は、いままでの5つのカテゴリ(①プラットフォーム ②ライブラリ・フレームワーク ③ツール ④ミドルウェア ⑤アプリケーション)に加え、新たにプログラミング言語処理系のカテゴリを新設し、11本のOSSのプログラミング言語処理系を選定しました。

「OSS Radar Scope」は、今後も格付け対象OSSを拡大するとともに、収集データの質の向上、ユーザーインターフェースの充実などの向上に努めます。

《格付け対象に加えた OSS のプログラミング言語処理系 : 格付け対象 OSS 累計 139 本》

- | | | | | | |
|-----------|-----------|------------|-----------|------------------|---------|
| 1. Erlang | 2. GCC | 3. Haskell | 4. Lua | 5. OpenJDK | 6. Perl |
| 7. PHP | 8. Python | 9. Ruby | 10. Scala | 11. SpiderMonkey | |

《新しい「OSS Radar Scope」の画面イメージ図》



本件に関するお問い合わせ先

【本サービスに関するお問い合わせ先】

SCSK株式会社
OSS 基盤技術センター OSS Radar Scope 担当
TEL : 03-6438-3707
E-Mail : radar-info@ml.scsk.jp

【報道関係者からのお問い合わせ先】

SCSK株式会社
広報部 西廣
TEL : 03-5166-1150

※記載された内容は発表日現在の情報です。また、文中に記載された会社名および製品名などは該当する各社の登録商標または商標です。